

# 歴史を歩く 36

おおさきの歴史を旅してみませんか②  
 ～都城島津氏の持在地として栄えた町～



## 5 押切の水神

寛文年間に菱田川で舟渡しが行われ始めた頃、水難治水の守護神として祀られたと考えられる。



## 3 菱田原開墾創立の碑

坂元氏宅地内にある。明治28年～31年の菱田原（飯隈大地東部河成段丘部）の開墾に尽力した坂元祐重によって明治36年に建立。



## 2 火の神

菱田の町では、明治43年、大正12年、大正15年に火災が発生しており、火災が起きぬよう火ふせを祈願して『火の神祭り』を行っている。右祠は明治41年に建立されたもの。



## 1 一里塚

菱田小学校敷地内にある。国道建設により移設されているが、古江港まで8里、大崎まで29町、志布志へ2里とある。



## 4 地蔵寺の水神と田の神

像の彫刻は無いが、右側は古くから田の神として祀られている。

## 6 天守城跡

南北朝時代に南朝方の楡井頼仲・頼重兄弟が拠った山城。現在も土塁・掘割が残っている。



菱田地区

